L‥eye バージョンアップのご案内

株式会社 ラプラス・システム
https://www.lapsys.co.jp/

平素は「遠隔監視システム＆サービスL・eye」をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
さて、この度のバージョンアップで「発電診断」に、新たに 2 つの機能「出力比率診断」「経年分析」が追加されます。
概要は下記をご確認ください。
※本機能は診断の必要条件を満たした案件でご利用いただけます。

なお、 発電診断の詳細につきましては「L・eye 監視画面 オプション取扱説明書【発電診断】」をご参照ください。
https://www.lapsys.co.jp/support/Leye/index.html （取扱説明書＞太陽光発電＞オプション取扱説明書（発電診断））

《名称変更》従来の発電診断の名称を「日射診断」に変更します

従来の発電診断の名称を、右記のとおり変更いたします。

旧		新
発電診断	→	日射診断
STEP1	→	日射簡易診断
STEP2	→	日射詳細診断

「日射診断（旧：発電診断）」をご利用中のお客様は、バージョンアップ以降に名称変更の影響があります。
診断手法や、診断データには影響ございません。

【名称変更の影響箇所】
- 一括監視画面
- PCS 状況画面、PCS・ストリング状況画面
- PCS 日射診断画面、ストリング日射診断画面
- PCS 日射診断履歴画面、ストリング日射診断履歴画面
- メール通知
- CSV データ

《機能追加》新たに 2 つの「発電診断」をご提供します

「日射診断（旧：発電診断）」に加え、新たに 2 つの発電診断「出力比率診断」と「経年分析」をご提供します。

◆ 出力比率診断とは
PCS 同士の発電電力、ストリング同士の電力または電流値を比較し、出力比率を算出します。
出力比率の変化から、診断対象毎の性能を診断します。

◆ 経年分析とは
発電所の経年の変化を見える化します。発電所の性能評価の指標として、システム出力係数、設備利用率、
PCS 変換効率、モジュール変換効率を計算します。

「日射診断」「出力比率診断」「経年分析」を総称して「発電診断」と呼びます。

一括監視画面の発電診断エリア（すべての発電診断を ON にした場合）

《機能追加》お客様にて「発電設備情報」を設定 / 変更いただけます

新たに、設定メニューに「発電設備情報」ボタンを設けました。発電診断を始めるために必要な「発電設備情報」をお客様にて設定 / 変更いただけます。

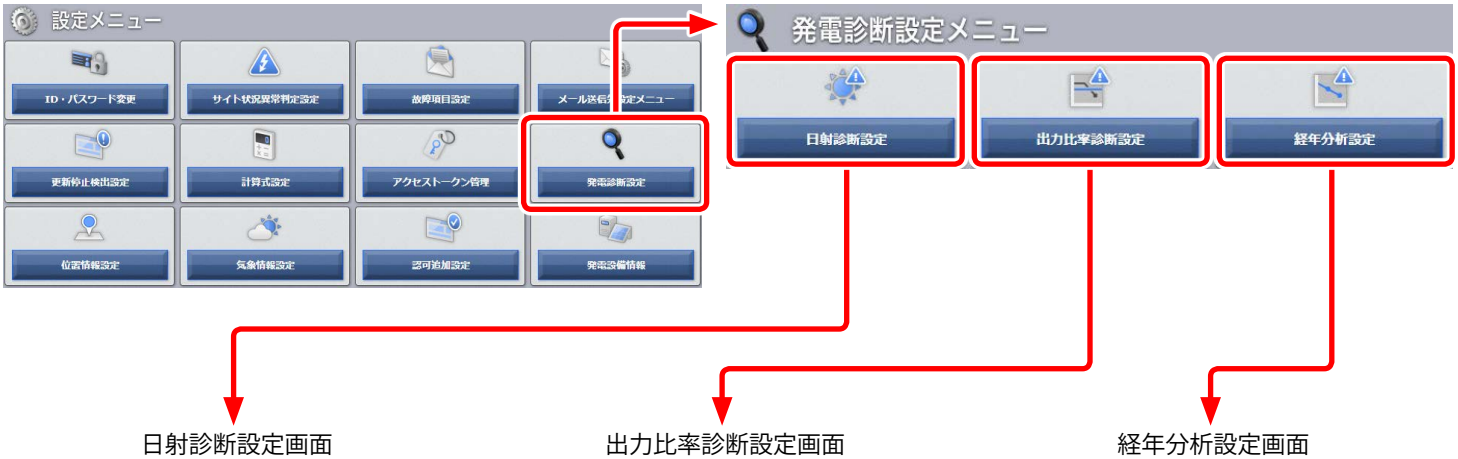
設定メニュー画面　　発電設備情報画面

※「日射診断（旧:発電診断）」をご利用中の場合、お客様からの情報を元に弊社にて設定した値が入っています。
※計測機器を変更される場合は、必ず弊社までご一報ください。
※初めて発電診断を開始される場合は、発電設備情報の他に、必要に応じて故障項目設定を行ってください。

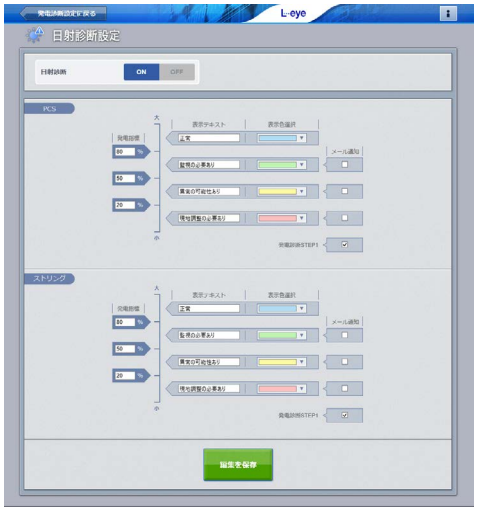
《機能追加》「発電診断設定メニュー」を追加しました

設定メニューの「発電診断設定」ボタンをクリックすると、新たに「発電診断設定メニュー」が表示されます。
表示された各診断ボタンをクリックし、ON/OFF など各診断の設定を行えます。

設定メニュー画面　　発電診断設定メニュー画面



日射診断設定画面　　出力比率診断設定画面　　経年分析設定画面



※初期設定は OFF となっております。
　各診断を開始するには、お客様にて ON にしていただく必要があります。

2019.12.17